

2011 年度前期 推測統計学への招待

講義の案内

担当教員： 浅野 晃 [右の写真]

大学院工学研究科情報工学専攻教授
総合科学部数理情報科学プログラム担当

教員室： 東広島キャンパス・総合科学部C703

総合科学部の8階建ての建物2つのうち教育学部に近い方の建物の7階
[ドアに右の写真が貼ってあります]



オフィスアワー： 水曜5, 6時限

毎週の講義終了後にも、教室で質問等を受け付けます。

講義の内容

東日本大震災にともなう原発の事故により、放射線障害を心配する声があちこちで聞かれます。放射線障害の理解がむずかしいのは、放射線には色も味も痛みもないこともありますが、それ以上に「障害が確率的に生じる」ことにあります。つまり、ある量の放射線を浴びると「必ず病気になる」わけではなく、「病気になる確率が大きくなる」のです。このことについて、確率の知識は一般的ではないことから、以下のような疑問があがっています。

- 「ただちに健康に影響が出るものではない」とはどういう意味だろう。「ただちに出不い」というのは、後になったら出るという意味ではないのか。
- わずかな放射線でも病気になる確率がわずかでも大きくなるのなら、ただちに避難した方がよいのではないか。なぜ「いくら以下なら安全」などといえるのか。

このような問題は、「確率」とそれを基礎とする「統計的推測」の知識があれば理解できます。この講義では、「くじびきの当たり確率を、結果から推測する」という問題をまずとりあげ、さらにそれをもとにさまざまな統計的推測の手法を説明します。この講義を通じて、「確率的思考」を身につけてください。なお、東千田キャンパスではパッケージ別科目が開講されていないため、私が担当している「統計学で考える」（「知の営みを問い直す」パッケージ別科目）の内容も一部取り入れることにします。

講義の進め方と成績評価の方法

講義では教科書は使わず、プリントを配付します。各週の講義の最後に、次回の講義のプリントを配ります。教室ではこのプリントに沿って講義を進めますから、次回までにこれを読んで、忘れずに持参してください。また、このプリントの最後に書いてあるウェブサイトにも、次回の講義のプリントをアップロードしておきますから、メディアセンターや自宅でプリントアウトすることもできます。

出席はとりません。講義では演習問題を提供しますが、提出してもらったり、演習問題の出来を評価に組み入れることはありません。演習問題の解答は、次回のプリントと一緒に配布し、ウェブサイトにも

も掲載します。したがって、成績は期末試験のみで決めます。演習問題を解くには、 $\sqrt{\quad}$ が計算できる電卓が必要ですので、各自用意しておいてください。試験のときにも使ってもらいます。

なお、教科書は使わないと上に書きましたが、統計学の本を、何か1冊買うことをお勧めします。後々、卒業して仕事についてからも、いざというときに役に立ちます。このプリントの参考書リストも参考にしてください。

参考書

小寺平治 「新統計入門」 裳華房 ISBN4-7853-1099-5

非常に平易に記述した本で、高校1年生程度の数学の知識で理解することができます。

東京大学教養学部統計学教室編 「基礎統計学I 統計学入門」東京大学出版会 ISBN4-13-042065-8

上の本よりはいくぶん難しくなりますが、やはり統計学の基礎を理科・文科問わず大学初年級の学生向けに平易に説明した本です。

永田靖 「統計的方法のしくみー正しく理解するための30の急所」日科技連 ISBN4-8171-0294-2

この本はちょっと変わった本で、統計学を系統的に説明した本ではなく、統計学を学ばさい、初歩の段階で誤解しやすい内容30項目を非常に分かりやすく説明しています。一通り講義を聞いた後で読んでみると、よく分からなかったところや誤解していたところがはっきりするかもしれません。

浅野晃 「要するにそういうことか 統計学の考え方」プレアデス出版 ISBN978-4-903814-11-7

私も、ちょっと宣伝させていただきます。教養の統計学の講義プリントをまとめた本です。

講義に使う数学

講義に使う数学は、 $+$ $-$ \times \div $\sqrt{\quad}$ 累乗のみで、高校で習わないような数学は使いません。ただし、これらの数学はふんだんに使います。

ウェブサイト

講義録、統計データへのリンクなどを <http://laskin.mis.hiroshima-u.ac.jp/Kougi/> に掲載しています。この講義の講義録は「2011年度前期の講義」→「推測統計学への招待」をたどると見ることができます。また、ここには私の過去の講義録も載っています。この講義と内容が重複している部分もありますから、参考にしてください。また、浅野の電子メールアドレスは asano@hiroshima-u.ac.jp です。

$\wedge \wedge$ $\wedge \blacklozenge \wedge$
 $\equiv \cdot \cdot \equiv$ $\equiv \circ \circ \equiv$ 4か月間よろしくお願ひします。 浅野 晃
()~ ()~